

(第三種郵便物認可)

大阪代協南支部（西村拓真支部長）は10月26日16時から、東京海上日動藤井寺支社3階会議室で、第3回支部会を開催、19名が参加した。

冒頭、「大阪代協とは」のスライドで代協の意義を確認し、その後西村支部長から挨拶があり、「先

日、日本代協全国会員懇談会に参加し、支部の良さが認められたことを素直にうれしく思う。今後

全国会長懇談会出席の推薦者である山中尚日本代協副会長が「代協活動



西村支部長



山中副会長

大阪代協南支部

代協活動の基本は支部 全国会長懇談会で良さを認められる

の基本は支部だ」という

話はずっと以前からあつ

たが、直接話を聞く機会

は今までなかった。今回

それを設けることがで

き、出席した会長の方々

も、口々に『とても良い

内容だった』と言つてお

の説明があった。

引き続

い

て行われた勉

強会のようす

られた。良質な支部運営に日々から尽力いただいた

いる支部会員の皆さ

人に感謝する」と謝辞を述べた。

宣伝の部では、日本代

協の提携事業者である株式会社JCMから利用メ

リット、東京海上日動か

ら中小企業支援に特化し

マに講演を行った。同氏は40年近い業界専門紙記述した。一方、顧客も代理店

は、その間、行政の転足が保険会社から消費者に

変わったこと、同時に金

融自由化に伴う競争激化

によって車の両輪であっ

た保険会社と代理店の関

係性が大きく崩れ、代理

店に自立と自律が求めら

れるようになったこと、

さらに業法改正によつて

めのDX時代に即したサービス、CXの提供を求めるのは必然と指摘。代

理店はそれを使いこなせるスキルをもって対応し

ていかなければならぬ」と強調した。

後半では、こうした変

化に対する小規模代理店

はどのように取り組んで

いけばいいのか、同氏が

取材してきた代理店の成

功取組み例を紹介し、最

後に「過去の成功体験に

固執せず、変化に対応できる代理店」であつてほしい。そして代協の仲間ともに情報を共有し合

い。そして代協の仲間とともに情報を共有し合

い、地域になくてはならない代理店としてこの難

局を乗り越えてほしい」

と結んだ。



勉強会のようす

それを受け、南部の

顧客本位の業務運営が絶

対的なものとして新たな

時代に突入したことを見

べた。とりわけデジタル

化は新型コロナの出現に

よつて加速度的に進んで

いる。地域になくてはなら

ぬ代理店としてこの難

局を乗り越えてほしい」

と結んだ。